

2020年度二次分析研究会 課題公募型 研究成果報告会

公開データを用いた社会階層構造と教育の変容に関する分析

■日時／場所

2021年3月25日（木） 13:00～16:05 / オンライン開催(zoom)

■プログラム

開会の挨拶 古田和久（新潟大学）

第1部 13:05-14:25 ◇司会 藤原翔（東京大学）

- (1) 「学歴別生涯所得」のコーホート間比較：就業構造基本調査を用いた疑似パネル分析
〔尾嶋史章／同志社大学〕
- (2) 就業構造基本調査を用いた収入格差の要因分解：時点間の変化に着目して
〔有田伸／東京大学〕
- (3) 入職コーホートと中年期における地位・所得：初職非正規拡大の媒介効果の検討
〔阪口祐介／桃山学院大学〕
- (4) 残存率の推計からみた労働市場の流動化
〔吉田崇／静岡大学〕

第2部 14:40-16:00 ◇司会 阪口祐介（桃山学院大学）

- (5) 集団別社会経済的地位尺度の構築：連関モデルの応用
〔藤原翔／東京大学〕
- (6) 大卒者の職業構成に関する分析
〔古田和久／新潟大学〕
- (7) 女性の学歴と専門職の関連構造：就業構造基本調査を用いて
〔多喜弘文／法政大学〕
- (8) エスニック・コミュニティと高校教育機会
〔石田賢示／東京大学〕

閉会の挨拶 多喜弘文（法政大学）

■参加申込は、東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センターの
WEBサイトをご確認ください。

